

空き家対策の担い手強化・連携モデル事業(一般社団法人全国古民家再生協会)

課題と目的	空き家問題に対して、全国のシルバー人材センターの会員に対して木造住宅簡易鑑定士を通じ木造住宅、空き家に対する知識を育成し空き家の調査ができる人材を育成するとともに、空き家発生抑制に向け住教育インストラクターや一般市民に対して周知ができる体制を構築する。
取組内容	①木造住宅簡易鑑定士 講習、実技講習会の開催 ②住教育・空き家発生抑制に伴うセミナー各種の開催 ③住生活月間と連携したセミナーの開催
成果	木造住宅簡易鑑定士の資格者の輩出ならびに、実際の業務を実施。地域での連携体制を構築。 自治体や関係機関と連携した住生活セミナーや空き家発生抑制に通じるセミナーを開催し空き家発生抑制等の知識を有した人材を輩出。

